



「第18回長崎西海トライアスロンin大島」の開催延期について

本大会にお申込みいただいた選手の皆様、大会を目指して、トレーニングに励んでおられることと思います。先般は参議院選挙の日程を反映しての開催日程の変更についてご理解、ご協力いただき、ありがとうございました。

さて、標記の件、再度のとおり、宮崎県で発生している口蹄疫については、現時点でも感染が拡大しています。西海市内には、多くの畜産業者、関係者が生産活動を行っており、口蹄疫の直接的感染はないものの、競りの中止や仕入れが滞るなど、すでに大きな影響を受け被害が発生しています。

このような市内の状況をふまえ、長崎西彼農業協同組合、西海市口蹄疫防疫対策本部（本部長：西海市長）から、大会実行委員会に対し「口蹄疫が終息するまでの間、大会の延期をしてほしい」旨の要請がありました。

これを受け、臨時大会実行委員会を開催し、対応を検討し、下記のとおり決定いたしました。

記

1. 決定事項

- ① 8月1日（日）の開催は見送ります
- ② 8月31日（火）の時点で、農林水産省による口蹄疫の終息宣言が発せられている、あるいは近日中に発せられる見込みとなった場合、10月10日（日）に第18回大会を開催します

2. 今後の対応について

- ① 選手募集は一旦中止します
- ② 大会事務局から皆様方に電話にて、継続参加されるか、キャンセルされるかお伺いします
- ③ キャンセルされる場合には、振込手数料も含め、参加費を返金します
- ④ 8月31日（火）の時点で、10月10日（日）の開催について、再度検討し、最終決定します
- ⑤ ④の最終決定の結果は、各選手宛にメール、文書、電話等によりお知らせします
- ⑥ 残念ながら大会中止となった場合は、振込手数料を含め、参加費を返金します
- ⑦ 大会中止の場合の参加費以外の付帯費用、キャンセル料等に関しては、大会実行委員会で負担させて戴く方向で検討しています。最終的な対応は、決定次第改めてお知らせします

市内畜産農家及び関係者の感染拡大に対する危機感、心労は大変大きなものであり、外部との接触には敏感になり、不安な日々を送られているという現状です。大会実行委員会では、その苦しい思いを共に分かち合い、不安解消の一助となるべしとの思いに至り、断腸の思いではありますが、上記決断をいたしました。

当大会は、すでに18年の歴史を重ね、もはや競技者だけの大会ではなく、世代を超え、地域各団体の連携の元、互いに支えあい、理解し合いながら一つの事業を成し遂げ、地域の一体感の醸成するという、地元にとってもかけがえのないイベントになっています。

大会の延期は、選手の皆様方には、大変なご負担をお願いすることとなり、心苦しいばかりです。特に日本学生トライアスロン選手権予選会として、当大会にチャレンジすべくトレーニングを積まれていた学生選手の皆様には、他の方法での代表選考をお願いせざるを得ず、そのご無念さは、察してあまりあるものです。

しかし、トライアスロン競技は、広く公道を交通規制して開催するものであり、のべ700名のボランティアによって運営されるなど、地域の皆様の理解と協力なくしては開催できないものです。今後も末永くこの大会を西海市大島で開催するためにも、大会の延期について、選手の皆様方にもご理解とご協力をお願い致します。

<大会に関する問い合わせ先>

長崎西海トライアスロン実行委員会事務局 TEL0959-23-0010

※日本学生選手権の中四国九州ブロックの代表選考につきましては、日本学生トライアスロン連合から通知があります。お問い合わせ等は、日本学生トライアスロン連合にお願いします。